

# 協 日 日 篆 篆 報 報 芸 芸

日本篆刻家協会 ニュースレター 2020.11.23 第4号  
発行 日本篆刻家協会 会長 尾崎蒼石 理事長 井谷五雲

日本篆刻家協会 563-0032 大阪府池田市石橋2-2-10-203 編集 理事 北田成磊

ご挨拶

新型コロナウイルス感染拡大第三波が連日大きく報道されています。経済優先か、コロナ封じ込めか。世界が悶えています。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

本協会も本年度は多くの行事が中止の憂き目を見ましたが、去る十一月十四日に大阪天満錦城閣で、印社代表者にも加わっていたが、常務理事会を開催し、本年度の総括と来年度の予定計画を策定しました。このコロナ禍、本協会をどのように運営していくか大変難しい舵取りを迫られています。会員の英知と創意で乗り越えていく強い意思を持って、万事に当たりたいと思います。このニュースレター「日篆協藝報」が大いに役立ってくれることを期待して、第4号をお届けします。

## 広報部からお知らせ

広報部 常務理事 池田泥異

新型コロナウイルス感染拡大防止による様々な活動自粛に伴い、本協会はじめ各印社様も活動を自粛されておられるとのことで、「会報」に掲載するべき記事が少ない状況でございます。

つきましては、本来この時期に発行する会報を休刊とし、月例課題コーナーをニュースレター誌にお願いすることになりましたこと、ご了承くださいませますようお願い申し上げます。

### ▼二〇二二年 月例課題一覧

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	月
壬寅	独醉	学書須得趣	寧作我	無恙	字有九德	沈著痛快	游目	茂密雄強	惜寸陰	平為福	延年	語句
	陶淵明	米芾	晋書	楚辞	鄭杓	羊欣	楚辞	包世臣	晋書	莊子	荀子	出典
	ひとり酔うこと。	書は趣を得るように字ばなければならない。	むしろ、真実の自分となる。	うれいが無い。	文字には九つの徳がある。	沈着にして痛快である。	あちこち眺めて目を楽ませる。	文字の行間は緊密であり、しかも雄大で力強い。	わずかな時も惜しんで、無駄にしない。	何もない普通るときこそ、幸せである。	長生きすること。	意味
	二〇二二年の干支。											

※提出に際しては必ず資格と会員コードを必ずご記入下さい

ます。まだまだ予断を許さない状況ではあります。みなさんで「アマビエ」の印を刻し、疫病退散祈願はいかがでしょう。

理事長 井谷五雲

2月課題 「桃始華」

役員  
(井谷五雲選)



正歩



六朗



和仁



沙舟



緑

- 坂正歩 山崎井泉
- 松永六朗 秋山捷華
- 寺田和仁 山崎千秋
- 丸山沙舟 立石貞賢
- 山吹緑 古野野慈安
- 浅野祥雲 内田真弓
- 今村重淵 吉田宗里
- 浅野江漕 計五四人

応募作品の半数程度は無難ながら「応ま」とりを持ちつたものに見えましたが、役員の方々に「桃」が「始」の字の強弱が、野心的な自己主張の強いものを期待したいと思えます。文字学、著者印人、古典的印章などの研究の上で立って一段の向上を期待します。

常任委員  
(出田塘段選)



黎秀



静二



霞舟



五岳



雅好

- 武田黎秀 岡崎戯石
- 森静二 東緑園
- 平中霞舟 堂守唯文
- 小松五岳 奥島極浦
- 真田雅好 池谷宝樹
- 伊谷昌子 山口藤華
- 中井梨子 西岡真字
- 安西幸恵 計四五人

押印の仕方が悪いもの、印泥のつけ方が少ない、多すぎることが多い見られましたが、最後の仕上げですので、よくねって慎重に押印してください。また、「始」が「如」になっている作品が何点も見られました。

委員  
(大村雪陵選)



勝山



智子



管玉



卿雲



美舟

- 大野勝山 金子魯州
- 山本智子 境山正甫
- 中本管玉 藤田紅霞
- 大野美舟 松村信夫
- 岩永美舟 小林邦夫
- 井上秋鹿 木谷劉石
- 小杉博子 田中滋
- 高木啓志 計三二人

課題は「三文字、華」を字にした作品が多数で、少数の「桃」を一字とした作品にも工夫を凝らした見事なバランスの佳作も見受けました。全体的にも試行錯誤の意図が汲み取れる旺盛な方が多く、熱心さが伝わってきました。

会員  
(奥田農生選)



淳



哲幸



翠庵



飛雲



草心

- 井形淳 松島青福
- 吉田哲幸 森下正義
- 尾畑翠庵 秋吉隆夫
- 高橋忠義 岡田正雄
- 武田黎秀 池内龍泉
- 吉田草心 國本学
- 廣森勝竹 佐野真咲美
- 大野恵子 計三二人
- 寺地寿和子

課題は「三文字、華」を字にした作品が多数で、少数の「桃」を一字とした作品にも工夫を凝らした見事なバランスの佳作も見受けました。全体的にも試行錯誤の意図が汲み取れる旺盛な方が多く、熱心さが伝わってきました。

3月課題 「心曠神怡」

役員  
(喜多方邑選)



容庸



清苑



祥雲



秀風



敏子

- 木村容庸 上田静雲
- 松本清苑 川崎白水
- 津野祥雲 山崎井泉
- 浅田秀風 安井芳泉
- 南敏子 立石貞賢
- 田原真山 正和香葉
- 福谷碧紅 古野燕安
- 萬谷碧風 計四二人

朱文印に秀作が多く見られた。四字中「心」字のみ画数が少なく、又、その表現法が異なり多様な形で刻まれていた。残念ながら印泥のせいなのか、あまり綺麗に押印されていないのが目立った。出品に際しては細心の注意を払って欲しい。

常任委員  
(梶川久美子選)



紅珠



五岳



容史子



忠義



黎秀

- 田中紅珠 岡崎戯石
- 小松五岳 堂守唯文
- 大城容史子 山口藤華
- 高橋忠義 永田乾石
- 武田黎秀 番定静山
- 西野克衛 金井桐華
- 川栄玉峯 奥島極浦
- 長谷山墨石 計四三人

今月の課題は全体に安定した配字の作品が多くあつたが、その中で誤字が可成り見受けられ惜しまれる作品が数点あつた。また、印文の一字が誤つた作品となり残念な文字を学んでいける我々は特に誤字には気をつけたものだ。

委員  
(北室南苑選)



恵理子



劉石



游石



啓志



秋鹿

- 袴田恵理子 山本智子
- 木谷劉石 木村行石
- 成瀬啓志美 庄田真紀子
- 山崎游石 鈴木素風
- 高木啓志 山本博子
- 井上秋鹿 前田筋庄
- 大野啓雲 田邊進
- 浦田繁斐 田中滋
- 岡本浩二 計三九人

四字の小篆体の曲線のコンビネーションが醸し出す多様な形の余白が、篆書体という文字性を超越し、躍動的で絵画的な遊び変化に富んだものになった。二つの「心」字にも工夫が行き届いて佳作である。

会員  
(草田翠苑選)



真咲美



登志美



淳



翠庵



良孝

- 佐野真咲美 広森勝竹
- 成瀬登志美 庄田真紀子
- 井形淳 遠藤幽室
- 尾畑翠庵 山中徹人
- 相川良孝 吉田哲幸
- 松島青福 國本学
- 池内龍泉 小出武
- 服部和彦 計三九人

課題の四字文字、小篆、印篆、金文等で印面に如何にバランスよくおさめるかが重要なポイントで、誤字があつては台無し。と云えども、篆書に親しむ必要があり。正確な篆書で表現できるよう頑張りたいものだ。

# 「先否後喜」

役員  
(酒居石荘選)



燕安



章石



和仁



容庸



沙舟

- 古野燕安 細川恵苑
- 古瀬章石 安井芳泉
- 寺田和仁 松本清苑
- 木村容庸 南敏子
- 丸山沙舟 片畑仁美
- 永野章草 山崎井泉
- 浅野通勇 福谷華紅
- 鈴木惠草 計五七人

四字句、殆どが二行で横書通に布字している中、縦三行や四行に配置したものも数点ありましたが、佳印はほとんどありませんでした。まずはその章法や線の強さ、味わいを自分の作品に生かして、更なる上を目指したいものです。

常任委員  
(熊本夕生選)



五岳



管城



容史子



戯石



紅珠

- 小松五岳 山口藤華
- 中本管城 澁谷春壽
- 大城容史子 西岡賢子
- 岡崎戯石 番定静山
- 田中紅珠 青山正人
- 高橋忠義 金井樞華
- 岩田耕畑 奥島極浦
- 永田乾石 計五七人

常任委員の作品と、いつこどで期待をして審査に臨みましたが、佳印はほとんどありませんでした。まずはその章法や線の強さ、味わいを自分の作品に生かして、更なる上を目指したいものです。

委員  
(田中修文選)



幸園



悦治



勝山



秋鹿



紫香

- 中島幸園 大塚秋露
- 兼子悦治 山杉博子
- 大野勝山 境山正甫
- 井上秋鹿 山本春華
- 中森紫香 内田哲郎
- 八木正明 岡本浩二
- 植内龍泉 矢持秀峰
- 大芦卿雲 計四四人

古典の香りはいい香りですねえ、そこに好みのスタイルを効かされると輝いてしまいます。そんな意味では、異国情緒の強い作品は好みにはなりません。あしからず。

会員  
(堤白遊選)



良孝



淳



哲幸



三徳



青榴

- 相川良孝 尾畑翠庵
- 井形淳 山中徹人
- 吉田哲幸 茂中寛明
- 三徳 庄田真紀子
- 松島青榴 吉田卓心
- 平子正江 寺地寿和子
- 池内龍泉 川野蘇展
- 森下正義 計三八人

印文が前の二文字が画数が少なく、後の二文字が画数が多いので苦勞された様です。朱白で刻された作品を入れたりして上手に処理されました。全体のバランスのとおり方を考え、更に工夫の跡が多く見られ朱文の作品が多く作られた様です。

# 「換鵝」

役員  
(小朴圓選)



和仁



正歩



容庸



華紅



燕安

- 寺田和仁 永野章草
- 坂正歩 山崎井泉
- 木村容庸 宮野宗雄
- 福谷華紅 大原誠
- 古野燕安 宇於崎碧峯
- 浅野祥雲 津田秀鳳
- 安井芳泉 名倉克彦
- 片畑仁美 計五七人

二字共備と旁からなる課題なので、ややもすると四字かと思われ形となつてしまふ、それを狙つての作品は、それがよいが、そうでなければ失敗と言え。そこに印稿を考ふる苦しみも楽しさもあつたが、それもこれも書の方があつてこのこ。

常任委員  
(戸出九廬選)



紅珠



乾石



五岳



黎秀

- 田中紅珠 井畑喜雨
- 永田乾石 中井榮子
- 小松五岳 永井恵子
- 高橋忠義 長谷山墨石
- 武田黎秀 滝口昭彰
- 平中良舟 金井樞華
- 大城容史子 中本管城
- 安井芳泉 計三九人

今回は二文字で文字の画数も多かったため、にがらりと構えた作品が多くなり、見逃がりました。丸印や楕円印、半通印など変形印を使用した作品もみられました。惜しくも規定違反となつてしまったものが二作品あり残念に思います。

委員  
(中村葉舟選)



秋鹿



滋



英昭



勝山



智子

- 井上秋鹿 大芦卿雲
- 田中滋 植田香芽
- 小林英昭 大崎深白
- 大野勝山 山崎游石
- 山本智子 鈴木素風
- 中本管玉 案浦明可
- 岡本浩二 田邊進
- 木村行石 計四〇人

今回の課題「換鵝」は二文字共に偏旁の文字、特に鵝字は横広、鵝字の処理の方法で印の出来が左右された様だと思ひます。鵝換と刻している作品が二点ありました。注意下さい。

会員  
(長谷川帰海選)



幽篁



一葦



良孝



翠庵



学

- 遠藤幽篁 秋吉隆夫
- 片岡一葦 橋本陽一
- 相川良孝 林正樹
- 尾畑翠庵 寺寿和子
- 國本学 伊藤光崖
- 松島青榴 森下正義
- 久下浩登 誤品石
- 大勢恵子 計三七人

会員クラスでは布字が目く出来ても印材の良し悪しで奏刀に乱れが生じるのは仕方ないが、惜しい作品が多い。換鵝は見栄えする印文なので、印稿を考ふる時古印や古今名人の印譜を手元に置いて学び乍ら考え、楽しんで欲しいと思ひます。

# 「清風颯至」

役員  
(多田龍淵選)



繁治



祥雲



千秋



和仁



草翠

○増田繁治 松本弘碩  
○浅野祥雲 名倉克彦  
○山村千秋 木村容庸  
○寺田和仁 片畑仁美  
○永野草翠 浅野道男  
山崎井泉 萬谷碧風  
樫野麗琴 乃村翠琴  
松田泰軒 計五六人

常任委員  
(長谷川拓石選)



戯石



静山



貴美子



芳翠



霞舟

○岡崎戯石 鈴木桂峰  
○潘定静山 永井恵子  
○西岡貴美子 大城容史子  
○向畑芳翠 中井榮子  
○平中霞舟 川栄玉峯  
小松五岳 白福雪峰  
高橋忠義 武田黎秀  
池谷玉樹 計五人

委員  
(古溝幽畦選)



紅霞



秋露



英昭



恵理子



黄瑞

○藤田紅霞 藤田勉  
○大塚秋露 壹岐玲風  
○小林英昭 中本崇  
○向畑恵理子 境山正甫  
○堀黄瑞 案浦明可  
松村信夫 大野勝山  
中島幸園 中野桃華  
兼子悦治 計四人

会員  
(松本雅至選)



一葦



草心



まゆみ



寿和子



良孝

○片岡一葦 遠藤幽壘  
○吉田草心 吉田哲幸  
○本間まゆみ 茂中寛明  
○寺地寿和子 誤品石  
○相川良孝 川野誠辰  
○永岩飛雲 大倉多恵子  
明石清 浅井千賀子  
久下浩登 計四人

# 「四海兄弟」

役員  
(中島春緑選)



碧風



白水



芳泉



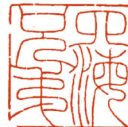
和仁



桜洲

○萬谷碧風 丸山沙舟  
○川崎白水 寺本翠葉  
○安井芳泉 立石見聲  
○寺田和仁 青木雄山  
○谷松洲 大原誠  
岡田桂舟 福谷華紅  
古野麗安 松永六朗  
細間青露 計五六人

常任委員  
(御手洗眉山選)



戯石



霞舟



容史子



雪峰



竹扇

○岡崎戯石 池谷玉樹  
○平中霞舟 青山正入  
○大塚史子 奥島梅浦  
○白福雪峰 武田黎秀  
○稲垣竹扇 荒井典恵  
長谷山墨石 山口藤華  
小松五岳 西野克衛  
浦田紫斐 計四人

委員  
(池田泥異選)



卿雲



耕石



黄瑞



正明



浩二

○大芦卿雲 小林英昭  
○鈴木耕石 中野桃華  
○堀黄瑞 兼子悦治  
○八木正明 山本智子  
○岡本浩二 山下登雲  
大塚秋露 境山正甫  
池田敬花 高木啓志  
浦田紫斐 計四人

会員  
(井後雅堂選)



小舟



加世



一葦



隆夫



龍泉

○黄島小舟 大野多恵子  
○杉本加世 相川良孝  
○片岡一葦 遠藤幽壘  
○秋吉隆夫 小出武  
○池内龍泉 尾畑翠庵  
山中徹人 永岩飛雲  
小林瑞瑠 本間まゆみ  
茂中寛明 計四人